

科学技術政策シンポジウム

研究のモラルを問う

—科学者の社会的責任とは—

日時 2007年3月17日(土)午後1時～5時

場所 つくば国際会議場(エポカルつくば)2F201室

□講演

◆ジャーナリストからみた研究者のモラル～理系白書の取材現場から
毎日新聞・永山悦子記者
(韓国E S細胞ねつ造事件を現地取材)

◆産総研における研究活動上のモラルについて
産業技術総合研究所・曾良達生理事

◆BSE問題と科学者の社会的責任
東京大学・山内一也名誉教授
(日本生物科学研究所主任研究員)

□基調報告



▲つくば国際会議場
〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-3
TEL029-861-0001
※つくばエクスプレスの終点・つくば駅下車。A3番出口から遊歩道徒歩10分

共催

国公労連(日本国家公務員労働組合連合会)

学研労協(筑波研究学園都市研究機関労働組合協議会)

〈問い合わせ先〉国公労連 TEL03-3502-6363 mail@kokko.or.jp

〒105-0003 東京都西新橋1-17-14 リバティ14ビル3F